

文書A-3-1 重要業務の目標時間の検討表

発災の条件：平日（就業日）10時、〇〇市〇〇区で震度6強の地震発生

重要業務名	重要度の順位	現段階で可能な対応時間	今後実施する対策による時間の短縮見込み	目標時間（着手時間）	備考
施工中の現場の被害状況の確認	1	3時間	2時間	1時間	目標時間は、自転車の利用等により現状の時間（別紙「A-3-1の根拠」）より短縮を目指す
関係する国、府県、市区町村に対しての連絡と調整	2	3時間	2時間	1時間	
災害協定業務、その他の応急・復旧業務	3	24時間	24時間	24時間	
重要取引先との連絡と調整	4	3時間	2時間	2時間	
安否確認	5	2時間	2時間	2時間	
近隣の救助活動	6	12時間	12時間	12時間	
（優先的）工事Aの継続	7	1日	1日	1日	
（優先的）工事Bの継続	8	1日	1日	1日	
（優先的）工事Cの継続	9	1日	1日	1日	
金融機関との調整	10	4日	4日	4日	

資料作成：平成〇年〇月